

取扱説明書 極小径車輪行リュック DCB463-BK

■ 取扱説明書

本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。 安全に使用して頂くため、必ず説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。 また、お読み頂いた後も、この説明書は大切に保管してください。

■ Instruction

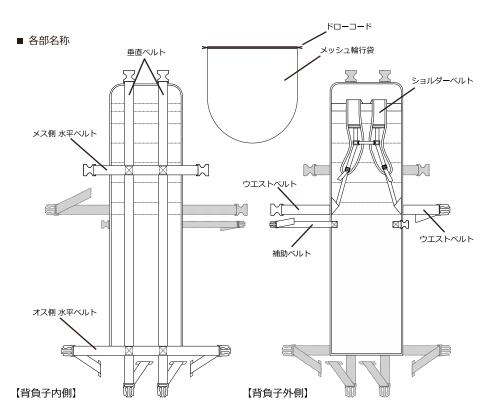
Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product. This product is designed and manufactured for use in Japan only.

We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

The importer shall be translate this instruction manual into the appropriate language for the users of this product. The distributor shall make the users of this product understand the contents of this instruction manual.

■ ご使用前に

- ・本製品は折りたたみ極小径車(16インチ以下)用輪行リュックです。それ以外の用途に使用しないでください。
- ・品質には万全を期しておりますが、使用前に破損が無いことを確認してください。
- ・本製品が破損した場合は、使用しないでください。
- ・外装用の袋は、乳幼児や小さなお子さまにとって窒息の危険がともないます。
- ・開封後は各地方自治体の廃棄区分に従い処分してください。

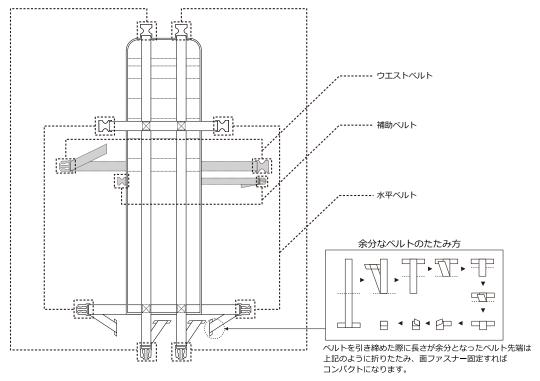


■ 製品仕様

- ・製品サイズ: (背負子部分)高さ 110cm × 横幅 30cm、(輪行袋)高さ 95cm × 横幅 90cm
- ・対象車種:16インチ以下のトップチューブ折りたたみ自転車
- ・重量: 0.55kg (背負子部)、0.25kg (メッシュ袋) ・静止耐荷重: 20kg (背負子部分)
- ・材質:ポリエステル、ポリエチレン・付属品:メッシュ袋・・原産国:中国
- ※製品サイズにはベルト部分が含まれていません。
- ※自転車の形状・サイズ・折りたたみ方式によっては、固定ができない場合があります。

■ バックルの取り付けについて

下図のとおり、各ベルトに取り付けられたバックルがペアになります。

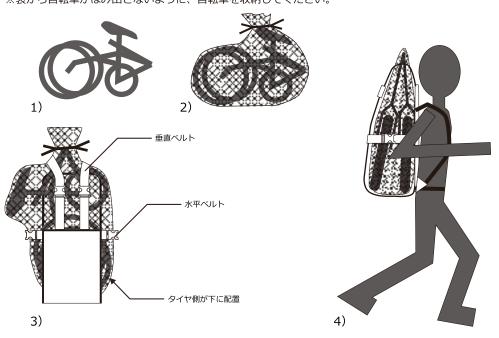


■ 使用、安全上の注意事項

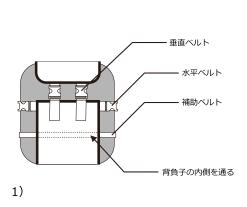
- ・火のそばに置かないでください。燃える可能性があります。
- ・耐荷重を超えるものをバッグに入れないでください。
- ・防水仕様ではありません。濡れると製品の内側にも浸透しますので、雨天でのご使用時はご注意ください。
- ・使用時の摩擦等により色落ちや色移りの可能性があります。
- ・アイロンは掛けないでください。変形や変色の原因になります。
- ・直射日光のあたる場所に長時間放置しないでください。変色や色あせ、色移りの原因になります。
- ・濡れたり、汚れたまま放置するとカビ・汚損の原因となります。きれいに拭き取ってから保管ください。
- ・バッグに異常がある場合は、使用しないでください。
- ・本製品の使用に伴う自転車への傷などについては補償の対象外となります。
- ・車体への傷が心配な場合は、緩衝材等の使用をおすすめします。
- ・輪行(飛行機輪行を含む)される場合は、ご使用の各種交通機関の規定に従ってください。
- ・背負子に載せた自転車や荷物は、しっかりとベルトで固定し、こぼれ落ちないようにしてください。 落下すると大変危険です。
- ・無理に自転車を収納したり、強い衝撃を加えると破損する原因となります。取り扱いにご注意ください。
- ・メッシュ輪行袋は、必ず付属の背負子とセットでご使用ください。

■ 輪行リュックとして使用する方法

- 1) 折りたたみの極小径車を折りたたんでください。
- 2) 付属のメッシュ輪行袋に折りたたんだ極小径車を収納してください。
- 3) タイヤ側を下に向け、輪行袋に入った自転車を背負子に配置し、水平ベルト、垂直ベルトの順番にベルト固定をします。
- 4) 自転車が動かないようにしっかりとベルトを引き締めれば完了です。
- ※袋から自転車がはみ出さないように、自転車を収納してください。



- 背負子として使用する方法(自転車以外の荷物を積む場合)
- 1) 背負子に荷物を配置し、補助ベルト、水平ベルト、垂直ベルトの順番に固定し、荷物を包み込みます。
- ※補助ベルトは、下側から包み込む背負子の内側を通るように固定します。
- ※水平ベルトはオス側とメス側は、同じ高さで固定してください。
- 2) 荷物が動かないようにしっかりとベルトを引き締めれば完了です。





2)